

地球まるごと 食べちゃおう

Part 5

「地球まるごと食べちゃおう」は、4年に一度開催しており、世界各地の民族料理が一堂に会するまさに料理のオリンピックです！

5回目となる今回も10数カ国がエントリーし、参加国皆さんの自慢料理を紹介します！

1品あたり100円程度の試食会になります。各国料理の食べ歩きをぜひお楽しみください！

出店予定国

中国、イラン、韓国、カナダ、フィリピン、ウズベキスタン、インドネシア、メキシコ、トルコ、アメリカ、クロアチア、ブルンジ、ネパール、タイ、バングラデシュ、日本
※ 順不同。変更の場合あり

参加費

入場は無料

飲食の際は**有料**になります

会場にてチケットをお買い求めください



※少雨決行いたします。

とき

12月6日(日)

11時30分～

13時30分

※終了時刻前でも料理がなくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。

ところ

希望の家

岩倉市川井町江崎3819-1 ☎ 0587-37-4191



主催：岩倉市国際交流協会

後援：岩倉市・岩倉市教育委員会

問合先：0587-66-7347(内藤方)

今、ネパールでは!?! ～地震と復興の状況を聞く～



▲ビシュヌさん（左から2人目）から被災地の現状をききました。

茨城県・宮城県の水害、阿蘇山の噴火、南米チリを震源とした地震による津波と、このところの度重なる自然の猛威には、ただ驚かされます。

今年4月25日、ネパールの首都カトマンズの北西約80キロを震源とするマグニチュード7.8の地震が発生したことを覚えていませんか。5月にはマグニチュード7.3の余震も発生し、人口3,000万人のうち200万人が被災しました。

その被災地ネパールから、日進市のアジア保健研修所(AHI)に研修に来ているビシュヌさん(42)を迎え、「ネパールの現

地の様子を聞く会」を9月20日(日)生涯学習センターで開催しました。ビシュヌさんは、自身が撮影した写真を示しながら、被災状況を説明してくれました。彼の家も全壊し、多くの建物が倒壊し、瓦礫と化した町の様子から被害の大きさがうかがわれました。しかし、それ以上にショックだったのは、突然、家や家族を亡くし精神的ダメージをうけ、表情をなくした人の姿でした。

ビシュヌさんはそうしたメンタルサポートを必要としている人たちを支える人材を養成するために日本に研修に来たそうです。生活の崩壊という物理的な被害状況も悲惨ですが、それ以上に心に受けたダメージ、精神的な被害は計り知ることができません。少しでも震災前のように生活できるようになれば…と願い、協会としても何か支援できればと思います。具体的支援についてはAHIを通し、現地の必要とされるものを、できる範囲で行いたいと思います。会員の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。

みんなで楽しんだデイキャンプ

9月19日(土)、会員相互の親睦と外国の方との交流を目的として、一宮地域文化広場でデイキャンプを行いました。当日はさわやかな秋空が広がり、大人子ども合わせて29名(国籍は、ベトナム、タイ、ブラジル、中国、フィリピン、アルゼンチン、メキシコ、バングラデシュ、日本)で、和気あいあいとした雰囲気の中で半日楽しみました。

到着後、すぐに子どもたちは打ち解けて、森の中のフィールドアスレチックやバドミントンに興じ、大人たちは旧交を温めたり、新しい出会いを深めたりしました。そして、



▲みんなでバーベキューを楽しみました。

プラネタリウムを見学した後、子どもも大人も一緒になってバーベキューに取りかかりました。焼き肉、焼きそば、おにぎり・・・「おいしい!」の音が響き渡り、好評でした。仲間とワイワイしゃべりながら、みんなで作った料理の味は格別なものだったようです。

参加者からは「とても楽しかった。」「次はいつやるの?」などのうれしい言葉をもらいました。ぜひ、来年も実施したいと思っています。



▲参加者全員で記念撮影。

モンゴル晴れの空の下で

～新モンゴル高校記念式典に参加～

「ウランバートルは雪も降って、とても寒くなりました。」というメールを出発の2日前に受けとり、急いで旅支度を冬もので整え直して出かけたウランバートルは、滞在中日本晴れならぬ、モンゴル晴れの温暖な天候に恵まれました。

岩倉市中学生海外派遣団がお世話になっているウランバートルの新モンゴル高校の開校15周年の記念式典が10月5日(月)に行われ、その式典に参加するため10月2日(金)にモンゴルへ単身渡航しました。式典の前後には、小学校、中学校、高校、それに昨年から開校した高専、



▲10月のウランバートル。晴天に恵まれました。



▲式典の様子。

大学の紹介、世界で活躍する若い卒業生らのプレゼンテーション、在校生らのプロ顔負けの歌やダンスの舞台など、連日様々なイベントが続きました。式典後の祝賀パーティーには清水駐モンゴル日本大使も祝辞を述べられるなど、新モンゴル高校の躍進ぶりが伺えるものでした。日本からは交流のある名古屋大学や信州大学、高校の先生方が多く参加されていました。生徒同士の交流があるのは岩倉が主で、校長先生から「これからもよろしくお願ひします。」との挨拶をいただきました。(内藤記)

ふれ愛まつり～チヂミが大好評でした～

11月7日(土)、8日(日)のふれ愛まつりで、チヂミ、お菓子、ジュース、ネパールの雑貨を販売しました。チヂミはリピーターが出るほどの好評で、両日とも用意していた材料がなくなってしまう盛況ぶりでした。

また、9月20日(日)に開催した、「ネパールの現地の様子を聞く会」(前ページ上段参照)の話を受け、義援金の募金活動も同時に行いました。来場者に現地の状況を



▲チヂミは「おいしい!」と大好評でした。



▲ネパールの現状に心温まる支援をいただきました。

お話しすると、「そんなにひどい

状況なんだ…、ぜひこのお金を復興に役立ててください。」と温かいご支援をいただきました。義援金の合計は13,634円で、今後AHI等を通じ、現地へ届けようと思っています。ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。

今号は、「世界の遊び」をお休みさせていただきました。

☆クリスマスパーティー☆

～今年も開催します！～

ダスティン先生と一緒にクリスマスの歌、クラフト、お菓子作り、お話などを楽しみませんか？お菓子作りは「ブッシュ・ド・ノエル（ロールケーキ）」のデコレーションをします。自分で持ってきたお菓子（小さいものに限る。）をトッピングできますので、ぜひお持ちください。たくさんのご参加お待ちしております。



▲ブッシュ・ド・ノエル



▲昨年の様子

日 時：12月19日（土）
午後1時30分～4時30分
（受付は1時から行います。）

場 所：生涯学習センター料理室

対 象：小学4～6年生

定 員：20名（先着順）

材料費：実費（協会会員：300円、
非会員：600円）

持ち物：エプロン、小さいお菓子（ブッシュ
・ド・ノエルへのトッピング用）

申込・問合せ先 杉浦（37-9191）まで

会員継続手続き及び新規会員申込手続きのご案内

事業は会員皆さまの会費と岩倉市国際交流事業補助金で運営されています。会員継続手続きがお済みでない方は、手続きとして下記の口座へ会費のお振込みをお願いします。新規会員申込手続きについては、下記問合せ先にご連絡をお願いします。

会費振込先 いちい信用金庫愛北営業部 普通預金 1016300

口座名義人 岩倉市国際交流協会 内藤和子

会 費 1口1,000円とし、個人会員（家族会員）は3口以上、高校生以下はジュニア会員として1口、団体会員は10口以上です。

問 合 先 内藤（0587-66-7347） 出野（0587-37-2495） 竹安（090-1230-2444）

会 報 COM第84号（2015年12月1日） 事務局 〒482-0021 岩倉市新柳町3-21-2（内藤方）
発 行 岩倉市国際交流協会 TEL・FAX 0587-66-7347
印 刷 大橋印刷所 http://www.iies.info/